

平成30年3月11日執行

石川県知事選挙公報

①

石川県選挙管理委員会



谷本まさのり

日本海側の トップランナーへ

北陸新幹線金沢開業で県内全域に及ぶ開業効果を、2年後の東京オリンピック・パラリンピック、5年後の北陸新幹線敦賀延伸でさらに拡大していきましょう。
私は、暮らしの「安心」、本県の特徴である伝統文化をはじめとする「個性」、人やモノの「交流」をもっと進化させ、石川県を日本海側のトップランナーへと飛躍させる決意です。変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。



プロフィール

1945年生まれ。京都大学法学部卒業、自治省(現総務省)入省。交付税課長、公営企業第一課長などを経て、1991年石川県副知事。1994年石川県知事に当選、現在6期目。

主な公職

全国知事会副会長、石川県社会福祉協議会会長、石川県体育協会会長、日本赤十字社石川県支部長、北陸地方開発促進協議会会長

未来へ進化

安心と躍動の石川づくり

安心を、 もっと進化

- ・「子育て先進県」の推進など福祉・医療の充実
- ・防災・減災対策の推進
- ・防災士の育成など地域防災力の向上
- ・社会の変化に対応できる未来を拓く人づくり

個性を、 もっと進化

- ・東京国立近代美術館工芸館の移転整備
- ・新県立図書館の整備・金沢城の復元
- ・企業の人材確保・活用支援
- ・農林水産業を含めた産業の成長支援

交流を、 もっと進化

- ・北陸新幹線敦賀延伸を見据えた対応と早期全線整備
- ・幹線道路や生活道路など交流基盤の整備
- ・金沢港の機能強化
- ・国内外からの誘客促進

ご覧ください! 公式ウェブサイト www.tanimoto-masanori.com <https://www.facebook.com/masanori.tanimoto/>



みんなの 意思を一票に

投票日 **3月11日** 投票時間は夜8時まで(一部投票所を除く)



投票は **18歳から**

当日投票できない方は**2月23日**から**3月10日**まで**期日前投票**ができます。
詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

石川県知事選挙公報

石川県選挙管理委員会

ストップ多選！

原発NO！

あなたの声で いっしょに



チェンジ!いしかわ



プロフィール

金沢大学医学部付属衛生検査技師学校卒。済生会金沢病院臨床検査技師として40年勤務。石川県労働組合総連合議長など歴任。
現在、県母親大会連絡会事務局長、原発を考える石川女性の会代表委員、いしかわ労働相談センター所長などつとめる。

「ごあいさつ」

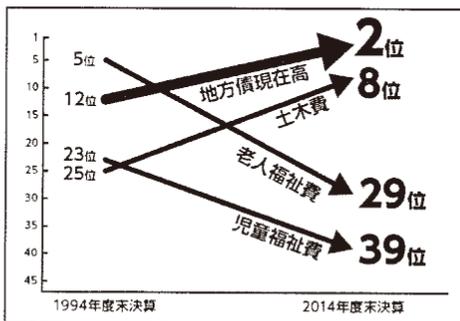
私は臨床検査技師として子どもを育てながら病院で働き、医療と福祉の現場を目のあたりにしてきました。
女性としてなによりも暮らしを大切に、若ものたちや子どもたちの未来が平和であることを望んでいます。
だからこそ、美しい能登に原発は要りません。3月11日は福島原発事故から7年目の日。志賀原発NO!の声を県政にいかす日にしていきましょう。
多選を続けていては石川県の新しい出発はかないません。一緒に変えましょう。

いしかわ えみ

あなたと変える

県の借金は1人あたり39万円から、約3倍の106万円に急増!

現職知事になってから



総務省（統計でみる都道府県のすがた）より。前知事が最後に予算を構成した1994年度末決算と、直近の2014年度決算における割合を比較した全国順位

税金の使い方がえて くらし福祉の先進県へ

長く続いた現知事のもと、暮らし応援は後まわし。私は税金の使い方を変えます。「子どもの医療費負担を軽くして」「保育料をもっと安く」「どの子もわかる教育環境を」

「長年社会にくつした高齢者などの国保や介護保険料軽減し」など県民の願いにこたえます。土木費などを全国中位並みにするなど、職員と知恵をだして財源をつくりま

原発ゼロ。再生可能エネルギーで地域振興
志賀原発の原子炉建屋の真下に、活断層があることが専門家から指摘されています。また原発から出る放射性廃棄物を処理する技術はいまだに確立していません。
知事の責任は「住民の生命と財産を守る」ことです。市民団体（小泉元総理）らも参加から原発ゼロへの法律案も発表されました。
「原発ゼロ」の立場にたち、能登に、農林漁業振興と、再生可能エネルギー導入で新たな産業と雇用をつくりま

「多選はもうゴメン」「原発いらない」の 皆さんと歩む新しい知事を

県民の中に出かけ、みなさんの意見に耳を傾け、県民のアイデアをいかす「対話型」県政をめざします。定例記者会見、ホームページなど活用し、情報の公開につとめます。



みんなの意思を一票に

投票日 3月11日

投票時間は夜8時まで（一部投票所を除く）



投票は
18歳から

当日投票できない方は2月23日金から3月10日出まで**期日前投票**ができます。詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。